

事業報告・感想集

「島根県委託事業・みんなで学ぶ人権事業」

(後援) 松江市、松江市教育委員会
中国新聞社、毎日新聞松江支局
島根日日新聞社、読売新聞松江支局
山陰中央新報社、朝日新聞松江総局

みんなで学ぶ人権講座 6

最近の一連の人権関連法制度と民主主義の課題

—ヘイトスピーチ解消法・部落差別解消法の成立とその問題点—



講師：谷元昭信さん

(大阪市立大学非常勤講師)

各差別解消法の提出過程と背景を整理し、
疑問点と今後の課題を明確にします。

正しい理解と運用の論議を深めるために！

あらゆる差別解消のために！

日時：**12**月**4**日(日) 14:00~17:00

会場：松江市民活動センター(スティックビル) **201** 研修室

参加費：500円 20歳未満無料

主催：人権パッチギの会 松江

共催：部落解放同盟島根県連合会松江支部

部落解放・人権政策確立要求島根県実行委員会

問合せ：090-3638-5438 森

日 時：2016年12月4日（日） 14:00～17:00

演 題：『最近の一連の人権関連法制度と民主主義の課題－ヘイトスピーチ解消法・部落差別解消法の成立とその問題点』

講 師：谷元昭信 大阪市立大学非常勤講師

会 場：松江市民活動センター（STICビル）

主 催：人権パッチギの会 松江

共 催：部落解放同盟島根県連合会松江支部

部落解放・人権政策確立要求島根県実行委員会

今年の4月1日から「障害者差別解消法」が施行され、「ヘイトスピーチ解消法」は6月3日に施行された。そして、今国会で「部落差別解消法案」が審議される予定になっている。また、「LGBT差別解消法案」も今後提出される予定である。

いずれも国連で採択された国際条約（障がい者権利条約・人種差別撤廃条約）にもとづいて作られた国内法だが、処罰立法措置の有無等、問題点・課題も少なくない。

当然のごとく、法律だけが出来ても差別は解消しないのは承知しているが、まず「行政サービス」から改善できることは歓迎したい。しかし、法的運用の理念、行使を間違えると差別の拡散・連鎖を伴うことも肝に銘じなければならない。

過去、谷元先生には、「憲法改正問題」、「冤罪の構図」、「無自覚な権力への隷従の罪」を分かりやすく、そして歯切り良く解釈、展開していただきました。今年も各差別解消法成立の過程と背景を分かりやすく整理することで今後の課題をあぶり出し、より一層の理解を深めることができました。すべての参加者、関係者に感謝します。

参加者の感想

難しい内容だったが谷元先生の理論立った話にずいぶんと整理された気になりました。年に一度は谷元先生の話聞きながら何が課題なのかを論点整理したり、大局的な視点に立ったりする必要を感じました。

法的な力や推進力を市民が自らの意志で動くことによって差別は確実に解消に向かうと確信しています。さすが谷元先生でした。

(松江市 50歳代)

=====

「民主主義の本質は人民主権である。人民主権を担保する大前提は平等の原則である。」という谷元先生のお話はとても説得力があり自分にはとてもストンとおちます。

民主主義の本質、大前提について別の強力な定義と言うか考えはあるのでしょうか？ 説得力のある解答があればそのあたりも機会があれば聞いてみたいです。とても興味深い講演でした。ありがとうございました。

(安来市 40歳代)

=====



民主主義の本質についてのお話がとても良く入ってきました。考える時の根本に置いてもう一度考えるところからやっていきたいと思います。

(松江市 50歳代)

=====

「自由と平等」の関係性について民主主義の本質的原理から考察するという提起は憲法や国際人権規約をもう一度読み込んでみたくなることにつながりました。これらの大切さに改めて気付かされました。

(松江市 50歳代)

=====

後半はややむずかしいお話でしたが、立ち止まってちょっと頑張っただけ私たちが考えなくてはいけないことだと思いました。

前半の具体的なお話をもう少しじっくり聞きたかったです。

(40歳代)

=====

ヘイトスピーチに対する制限的な条例が島根県議会でもある議員から提案されたようですが「時期に至っていない」的な大勢意見によって継続審議になっています。

私は「表現の自由の侵害」に少しでも抵触する懸念から継続審議に至っ



ているのか、とそこを突破できる理論武装が私自身にできていませんでしたが、
本日の会で何となく突破できるような感覚が持てました。

(出雲市 50歳代)

=====

大変勉強になりました。

私は日本国籍ですが在日 korian2 世なのでヘイトスピーチ解消法に対し興味があり来場しました。

昨今SNS等で顔の見えない状態で差別的な発言をするだけでなく、堂々と差別をするヘイトスピーチが多発する日本社会に対し危惧しています。

法を成立だけでなく人々の心の中でも差別をなくしていくためにはどうすればいいのか・・・。

これからもより考え、学び、行動していきたいと思った1日となりました。

(出雲市 50歳代)

